

ごあいさつ

三豊市が誕生して早や3年が過ぎようとしています。

私たちは、三豊市に大きな夢を託して合併をいたしました。しかし、少子高齢化の進行や人口の減少など、将来への厳しい現実もあらためて自覚し、加えて、地方自治の仕組みも大きく転換し、これまでのように、国や県にリードされた行政ではもはや課題が解決しないことも知りました。

三豊市が、将来に向かって持続的に発展し、みんなが誇りを持てる「ふるさと三豊」を実現するためには、市民、市民組織、民間企業、行政がパートナーシップを組み、お互いに協力し合うとともに、身の丈に合ったまちづくりに取り組むことが必要だと考えます。

まちづくりの設計書である「三豊市新総合計画」では、基本理念を「自主・自立」、サブタイトルを「自立への助走路」といたしました。この10年間の助走路を、みんなで力を合わせ、そして次第に加速して進むことができれば、さらなるステージへとステップアップできるものと確信します。

これが「地域内分権」によるまちづくりであり、それを押し進める推進力はみなさま方が持っている「市民力」です。このため、三豊市新総合計画では、三豊市の将来像を「“豊かさを” みんなで育む市民力都市・三豊」といたしました。

この実現のためには、まだまだ解決しなければならない課題も沢山あり、また、私たちが持っている財源にも限りがあります。「選択と集中」というメリハリのある対応もご理解いただかなければなりません。

しかし、みんなで力を合わせ、市民力を発揮すれば必ず困難は克服できます。

私たちみんなの新しいふるさと三豊に、市民みなさまお一人おひとりの限りない愛情を賜り、子どもたちが「我がふるさと三豊」と笑顔でひびき合えるまちに育んでいきましょう。



三豊市長 横山忠始